刈谷中央地域包括支援センター便り

令和５年　**秋号**

【啓発など情報コーナー】～詐欺被害にご注意！！～

この記事を読まれている皆さま「私は大丈夫！」と思っていませんか？
詐欺の被害に遭われた約９割の方が「私は大丈夫！」と思っていました。

令和４年度の特殊詐欺被害は
愛知県では９８０件　被害額は約２０億２千万円！
刈谷市では**５件**、被害額は**2590万２千円**！
身近に詐欺は潜んでいます。そのため「私は大丈夫！」ではなく「もしかした被害に遭うかも…」と考え、最近の発生状況や犯行手口などを確認しておくことが大切です。

ちなみに、刈谷市では不審電話防止装置の販売の購入補助を実施しています。
詳しくは「くらし安心課（市役所３階）」までお問い合わせください。
もしも、被害に遭われた場合には、「警察署」や「消費者センター」でお問い合わせください。

不審電話防止装置

くらし安心課　☎62-1058
警察署　☎22-0110
消費者センター　☎91-1195

【ひらめきクイズ❗】

右の□の中に隠れている
２人の人物を見つけましょう
※ヒント：歴史上の人物です

【地域活動のコーナー】～グリーフケア～

死別を経験すると、知らず知らずに亡くなった人を思い慕う気持ちを中心に湧き起こる感情・情緒に心が占有されそうな自分に気づきます。

また一方では死別という現実に対応して、この窮地をなんとかしようと努力を試みています。

この共存する二つの間で揺れ動き、なんとも不安定な状態となります。同時に身体上にも不愉快な反応・違和感を経験します。これらを「グリーフ」と言います。グリーフの時期には「自分とは何か」「死とは…」「死者とは…」など実存への問いかけをも行っています。

このような状態にある人に、さりげなく寄り添い、援助する事を「グリーフケア」と言います。

（日本グリーフケア協会より引用）

【開催のきっかけ】地域の民生委員が、自身の体験とグリーフケアを地域の人と共有したいという強い思いで、刈谷訪問看護ステーション横井氏（緩和ケア認定看護師）を講師として迎え、西部市民館で令和５年５月より開始しております。

８月 16 日のグリーフケアは、刈谷訪問看護ステーション横井氏と中央包括支援センター職員で、グリーフケアに関わる訪問看護と介護に関わる相談について、質問に答える形で実施しました。

※地域包括支援センターでは地域の方と一緒に地域の活動を行っています。

「みんなでこんなことをやってみたい」という方がいましたら是非ご連絡ください。

刈谷中央地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが住み慣れた地域で、安心した生活を続けられるよう支援する「身近な相談窓口」です。

【窓　　口】

所在地：刈谷市下重原町３－１２０（高齢者福祉センター　ひまわり内）

ＴＥＬ：０５６６－２３－０２８０　ＦＡＸ：０５６６－２５－２４９８

受付時間：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）８：３０～１７：１５

【担当地区】

小学校区	町名
亀城（きじょう）小学校	司町・城町・寺横町・銀座・広小路・新栄町 豊田町・熊野町・逢妻町・八幡町・宝町
衣浦（ころもうら）小学校	元町・港町・天王町・浜町・衣崎町・御幸町 松坂町・中川町・大正町・富士見町・中島町

【ひらめきクイズの答え❗】

「源　頼朝　　みなもとのよりとも」
「石田三成　いしだみつなり」